

令和3年5月 斐伊川水系水質情報

令和3年5月(宍道湖:11日・中海:7日採水)					単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.7	△	平年並み	3.2	△	平年並み	4.0	△	平年並み
全窒素	上層	0.40	○	良好(平年並み)	0.29	○	良 好	0.32	○	良 好
全リン	上層	0.044	△	平年並み	0.028	○	良好(平年並み)	0.036	△	平年並み
Chl-a	上層	9.4	○	良 好	10	△	平年並み	14	△	平年並み
塩化物イオン	上層	4,240	×	やや高い	10,400	△	平年並み	12,900	×	やや高い
	下層	4,250	×	やや高い	16,500	△	平年並み	13,400	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.1		平年並み	10.0		平年並み	10.9		平年並み
	下層	9.1		平年並み	6.9		平年並み	10.6		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.8	横ばい	2.8	やや上昇	3.5	横ばい
全窒素	上層	0.36	横ばい	0.26	横ばい	0.35	横ばい
全リン	上層	0.036	横ばい	0.027	横ばい	0.032	横ばい

宍道湖の透明度は先月と同様に1.7mと横ばい。中海の透明度は1.9mから3.0mと上昇し、良好。米子湾の透明度も1.8mから2.6mと上昇し、良好となっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍
 平均値+標準偏差値の2倍
 平均値+標準偏差値
 10年間平均値
 平均値-標準偏差値
 平均値-標準偏差値の2倍
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。

ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%